

春日井市家庭教育支援チーム “ 孤独なママのリーダーズ ”

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	春日井市家庭教育支援チーム (呼称:孤独なママのリーダーズ) URL: https://atarashiimama.com/?utm_source=ig&utm_medium=social&utm_content=link_in_bio&fbclid=PAZXh0bgNhZW0CMTEAc3J0YwZhcHBfaWQMMjU2MjgxMDQwNTU4AAGnCCXbysfxNOSduIXOKGX2whSzZDV1u_0q3CpYZJke07QXB4C9Pbwt9QrLEqY_aem_oGE18kAjLb-4xrSwtrEw5Q
②活動拠点	愛知県春日井市
③活動範囲	愛知県春日井市全域
④組織体制	3 人 子育てサポーター3人
⑤活動開始年度	令和5年度
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署・氏名等) 木村 奈々 (TEL)090-8184-6785 (E-mail)tanpopo1999kenzura@icloud.com

(2) 活動内容について

<p>①活動形態 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/>保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/>アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/>自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/>保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/>その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/>その他()</p>
<p>②活動対象 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/>小学生(低学年) <input type="checkbox"/>小学生(中学年) <input type="checkbox"/>小学生(高学年) <input type="checkbox"/>中学生 <input type="checkbox"/>高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>
<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>① マネーセミナー(お金の勉強会)</p> <p>孤独を感じやすい子育て期のママに向けて、家計管理・教育費・保険・資産形成などをテーマにしたマネーセミナーを開催しています。子育て中は収入の不安や将来への心配を抱えやすい一方で、学ぶ機会や相談相手が限られがちです。本セミナーでは専門家を招き、難しい金融知識を分かりやすく解説し、日常生活にすぐ活かせる内容を提供しています。また、参加者同士の交流時間を設けることで「お金の不安」を共有し合える場づくりも重視しています。経済的な安心は心の余裕につながるという考えのもと、ママが自立し前向きに子育てできる環境づくりを目指しています。</p> 

② ママランチ会

地域のママ同士が気軽に出会い、つながることを目的にママランチ会を定期開催しています。子育て中は大人とゆっくり話す機会が減り、孤独感を抱えやすい時期でもあります。ランチ会では初参加の方でも安心して話せる雰囲気づくりを大切にしています。育児の悩みや日常の出来事を共有することで「自分だけじゃない」と感じられる場を提供しています。また、地域情報の交換や新たな友人関係のきっかけにもなり、継続的なつながりが生まれています。ママが一人で抱え込まない社会を目指した交流活動です。



③ Zoom お話し会

外出が難しいママや遠方の方でも参加できるよう、オンラインでの Zoom お話し会を開催しています。子供が小さい、体調が不安定、移動が難しいなどの理由で孤立しやすいママにとって、自宅から安心して参加できる場は重要です。テーマを設けた回やフリートーク形式など、参加しやすい内容で運営しています。顔出し自由・途中参加退室 OK とすることで心理的ハードルを下げ、安心できる空間づくりを徹底しています。オンラインでも温かいつながりを感じられる場として、多くのママの心の拠り所となっています。



④ マルシェ

ママの社会参加と地域交流を目的に、マルシェイベントを開催しています。ハンドメイド作家さんや個人事業を始めたママが出店し、自身のスキルや商品を発信できる場を提供しています。来場するママや家族にとっても、新しい出会いや体験の機会となり、地域コミュニティの活性化につながっています。単なる販売イベントではなく、出店者同士の横のつながりや挑戦を応援する場として機能しています。「子育て中でも挑戦できる」という成功体験を積むことで、自信や自己肯定感の向上にも寄与しています。



⑤ 子供用品のお譲り会

サイズアウトした子供服や使わなくなった育児用品を必要な家庭へつなぐお譲り会を開催しています。子育てには経済的負担が大きく、特に乳幼児期は短期間で物が不要になります。本活動では「まだ使えるものを無駄にしない」という理念のもと、循環型のコミュニティを目指しています。物の受け渡しを通して自然な交流が生まれ、初参加のママでも話しやすいきっかけづくりになっています。経済的支援だけでなく、心のつながりも生まれる取組として継続しています。



活動開始してから本日(2026/02/10)時点で累計 150 名以上のママさんたちが参加してくださっています。

<p>④活動の成果 (活動実績がある 場合)</p>	<p>① ママ同士の継続的なつながりの創出 各活動を通じて、その場限りで終わらない人間関係が生まれました。ランチ会や Zoom お話し会をきっかけに個別に連絡を取り合うママ同士が増え、育児の悩みを共有できる関係性が構築されています。「相談できる相手ができ」「孤独感が減った」という声が多く寄せられ、地域内に小さな安心コミュニティが生まれました。</p> <p>② 経済的不安の軽減と知識向上 マネーセミナーを通じて、お金に対する漠然とした不安が具体的な理解へと変化しました。教育費や家計管理への知識が増えたことで「将来への見通しが立った」「数字で考えられるようになった」という声があり、精神的な安定にもつながっています。経済的自立への意識向上も見られました。</p> <p>③ ママの自己肯定感の向上 マルシェ出店やイベント参加を通じて、「自分にもできる」「挑戦してみたい」という前向きな気持ちが生まれました。特に出店経験をしたママからは「社会とつながっている実感が持てた」「子育て以外の自分を取り戻せた」という声があり、役割の多様化による自己肯定感の向上が確認されています。</p> <p>④ 経済的支援と資源循環の実現 子供用品のお譲り会では、必要な家庭に物資が届くだけでなく、家庭間の交流が生まれました。経済的負担の軽減に加え、「もらう側・渡す側」双方に感謝が生まれ、温かい循環型コミュニティが形成されています。地域内で助け合う文化の醸成につながりました。</p> <p>⑤ オンラインとオフラインのハイブリッド支援体制の確立 Zoom お話し会とリアルイベントを組み合わせることで、参加ハードルを下げ、多様な状況のママに支援を届ける仕組みを構築しました。外出が難しいママや孤立しがちなママにも継続的に接点をもつことができ、物理的距離を超えたコミュニティ形成が実現しました。</p> <p>⑥ 「孤独は個人の問題ではない」という認識の共有 活動を重ねる中で、孤独は個人の性格や努力不足ではなく、環境要因が大きいという共通理解が広がりました。ママ同士が自分を責めるのではなく、支え合う視点を持つようになったことは大きな成果です。コミュニティの存在自体が、孤立を未然に防ぐ予防的役割を果たしています。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p>

	<p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施</p> <p>()</p>
--	--